



## 平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年7月29日

会社名 株式会社SBI証券 URL <http://www.sbisec.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 井土 太良  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 轟 幸夫 TEL (03) 5562-7210  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	11,950	△4.0	10,964	△4.8	3,468	△8.3	3,607	△6.6
22年3月期第1四半期	12,448	△10.6	11,516	△8.4	3,781	△2.5	3,862	△4.0

	四半期純利益		1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	3,900	69.6	1,126	72	—	—
22年3月期第1四半期	2,300	△18.1	664	49	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
23年3月期第1四半期	807,988		177,407		21.9	51,234	21	
22年3月期	769,301		172,030		22.4	49,680	95	

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 177,350百万円 22年3月期 171,973百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期末	合計
22年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
23年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注1) 当四半期における配当予想の修正有無：無

(注2) 当社は定款において中間期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

当社グループの主たる事業である証券業の業績は株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	3,461,559株	22年3月期	3,461,559株
23年3月期1Q	—株	22年3月期	—株
23年3月期1Q	3,461,559株	22年3月期1Q	3,461,559株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の国内株式市場は、昨年度末からの国内景気的好調感が持続され、期首は11,000円を超える水準で株価は推移いたしておりましたが、5月になりギリシャ等の欧州諸国の財政懸念に端を発したユーロの信用不安が再燃すると、全世界的に株安が連鎖し、我が国市場をはじめ、米国、欧州各国、アジア諸国の各市場においても株価が大きく続落いたしました。6月になっても欧州の信用不安は払拭されず、全世界的に依然とした株安、長期金利低下という状況が続きました。我が国においても首相が退陣したことによる政局不安が重なり、株価は低迷いたしました。平成22年6月末の日経平均株価は9,382円であり、平成22年3月末と比較して、約15.4%下落して取引を終えております。

このような環境下であります。当社におきましては、「顧客中心主義」に基づいた魅力ある商品・サービス・手数料体系の提供に努めた結果、当第1四半期には、43,191口座の新規口座を獲得し、平成22年6月末の総合口座数は、2,097,177口座、信用取引口座数は、218,993口座となっております。また、預り資産は3兆8,038億円となっております。（注）口座数、預り資産は、(株)SBI証券単体の数字であります。

業績に関しましては、株式委託売買代金の減少により当第1四半期の「委託手数料」は4,684百万円（前年同期比23.4%減）となりました。一方、信用取引におきましては、当第1四半期末の信用取引貸付金（買建玉）が304,980百万円（同34.7%増）となったことにより「金融収益」が3,411百万円（同7.9%増）と増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期の業績は営業収益11,950百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益3,468百万円（同8.3%減）、経常利益3,607百万円（同6.6%減）となりました。なお、金融商品取引責任準備金戻入の計上により四半期純利益は3,900百万円（同69.6%増）となっております。

当第1四半期の主な取り組みは以下のとおりであります。

- ・ 欧州復興開発銀行ブラジルリアル建ディスクウント債券の取扱を開始（平成22年4月）
- ・ 「かんたん口座開設」サービス開始（平成22年4月）
- ・ 外国為替保証金取引「米ドル/円スプレッド縮小キャンペーン」開始（平成22年4月）
- ・ 大手ネット証券初「グリーン世銀債」販売開始（平成22年5月）
- ・ 外貨建MMF銘柄大幅拡充（平成22年6月）
- ・ 「SBIポイント」サービス開始（平成22年6月）

また、業績の主な概要は以下のとおりであります。

### (受入手数料)

当第1四半期は6,183百万円（前年同期比12.3%減）を計上しておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

#### ・ 委託手数料

主にインターネットによる株式取引により、4,684百万円（同23.4%減）を計上しております。

#### ・ 引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

債券の引受け等により8百万円（同88.2%減）を計上しております。

#### ・ 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

主に投資信託の販売により566百万円（同92.9%増）を計上しております。

#### ・ その他の受入手数料

投資信託の代行手数料、信用取引管理費等により923百万円（同62.1%増）を計上しております。

### (トレーディング損益)

外国為替保証金取引に係るスプレッド等により2,270百万円（前年同期比6.5%増）を計上しております。

### (金融収支)

信用取引貸付金の増加により「金融収益」を3,411百万円（前年同期比7.9%増）、「金融費用」を969百万円（同6.1%増）計上し、差し引き金融収支2,441百万円（同8.7%増）となっております。

### (販売費及び一般管理費)

貸倒実績率の低下により一般債権に対する貸倒引当金が減少し「貸倒引当金繰入れ」がなくなったこと（前年同期比100.0%減）等により、当第1四半期の販売費及び一般管理費は7,496百万円（前年同期比3.1%減）となっております。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、機関投資家への貸株残高の増加により「有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金の増減額」が46,892百万円の獲得（前年同期は23,686百万円の獲得）となったこと等から、前連結会計年度末に比べ3,493百万円増加し、当第1四半期末には65,799百万円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は4,456百万円（前年同期は28,785百万円の使用）となりました。主なプラス要因は、機関投資家への貸株残高の増加により「有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金の増減額」が46,892百万円の獲得（同23,686百万円の獲得）となったこと及び「顧客分別金信託の増減額」が14,000百万円の減少（同47,000百万円の増加）となったこと等であり、主なマイナス要因は、信用取引における自己融資額の増加により「信用取引資産及び信用取引負債の増減額」が74,534百万円の使用（同58,227百万円の使用）となったこと等であります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は215百万円（前年同期は4,229百万円の獲得）となりました。これは、既存取引システムの増強及び新サービスを提供するためのソフトウェア開発を中心に「無形固定資産の取得による支出」が247百万円（同683百万円の支出）となったこと等によるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は7,825百万円（前年同期は14,992百万円の獲得）となりました。これは、「短期借入金の純増減額」が8,000百万円の増加（同15,000百万円の増加）となったこと等によるものであります。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ・会計処理基準に関する事項の変更

#### 1. 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ8,976千円減少しており、税金等調整前四半期純利益は267,740千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は415,337千円であります。

#### 2. 企業結合に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）を適用しております。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	65,799,147	62,306,099
預託金	306,265,752	318,765,752
顧客分別金信託	265,000,000	279,000,000
その他の預託金	41,265,752	39,765,752
トレーディング商品	348,290	706,235
商品有価証券等	348,233	706,216
デリバティブ取引	56	18
約定見返勘定	1,235,757	1,189,893
信用取引資産	312,102,374	261,641,205
信用取引貸付金	304,980,285	221,107,318
信用取引借証券担保金	7,122,089	40,533,886
立替金	86,974	36,805
短期差入保証金	5,358,787	7,947,122
営業貸付金	26,531	35,053
関係会社短期貸付金	83,900,000	83,900,000
前払費用	223,214	271,918
未収収益	3,955,535	4,311,852
繰延税金資産	267,842	249,106
その他	2,564,944	2,311,554
貸倒引当金	△133,419	△278,429
流動資産合計	782,001,733	743,394,170
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,106,025	983,536
工具、器具及び備品（純額）	372,338	404,372
土地	1,774,345	1,774,345
リース資産（純額）	2,896,370	3,064,641
有形固定資産合計	6,149,080	6,226,896
無形固定資産		
のれん	332,658	344,539
借地権	121	121
ソフトウェア	4,039,039	4,312,098
ソフトウェア仮勘定	3,303,609	2,099,623
その他	11,959	12,020
無形固定資産合計	7,687,387	6,768,403
投資その他の資産		
投資有価証券	6,928,398	6,808,043
出資金	18,210	29,210
長期差入保証金	1,386,043	1,411,143
長期前払費用	16,641	19,970
繰延税金資産	3,659,617	4,501,078
その他	2,869,165	2,874,539
貸倒引当金	△2,727,968	△2,731,642
投資その他の資産合計	12,150,109	12,912,344
固定資産合計	25,986,578	25,907,644
資産合計	807,988,311	769,301,814

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間末  
(平成22年6月30日)前連結会計年度末に係  
る要約連結貸借対照表  
(平成22年3月31日)

負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	347	335
デリバティブ取引	347	335
信用取引負債	125,963,058	150,036,637
信用取引借入金	77,640,954	48,813,005
信用取引貸証券受入金	48,322,104	101,223,632
有価証券担保借入金	110,672,869	63,780,786
有価証券貸借取引受入金	110,672,869	63,780,786
預り金	35,277,175	34,772,144
受入保証金	283,107,832	282,330,529
有価証券等受入未了勘定	900	—
短期借入金	35,500,000	27,500,000
リース債務	696,549	694,583
未払金	4,408,608	230,604
未払費用	1,818,707	1,866,184
未払法人税等	589,338	2,188,876
前受金	742,603	598,447
その他	312,461	261
流動負債合計	599,090,452	563,999,393
固定負債		
長期借入金	23,500,000	23,500,000
リース債務	2,356,635	2,531,427
長期預り保証金	21,288	21,288
資産除去債務	415,337	—
固定負債合計	26,293,260	26,052,715
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	5,196,952	7,219,132
特別法上の準備金合計	5,196,952	7,219,132
負債合計	630,580,665	597,271,241
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,937,928	47,937,928
資本剰余金	75,377,776	72,436,201
利益剰余金	53,869,987	51,554,897
株主資本合計	177,185,692	171,929,027
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	164,559	44,505
評価・換算差額等合計	164,559	44,505
少数株主持分	57,393	57,040
純資産合計	177,407,645	172,030,572
負債純資産合計	807,988,311	769,301,814

(2) 四半期連結損益計算書  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	7,053,247	6,183,438
委託手数料	6,119,657	4,684,989
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	69,985	8,270
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	293,578	566,237
その他の受入手数料	570,026	923,941
トレーディング損益	2,131,638	2,270,182
金融収益	3,160,718	3,411,297
その他の営業収益	102,432	85,925
営業収益計	12,448,037	11,950,843
<b>売上原価</b>		
金融費用	913,512	969,532
その他	18,023	16,686
売上原価合計	931,536	986,218
<b>純営業収益</b>	11,516,501	10,964,625
<b>販売費及び一般管理費</b>		
取引関係費	1,311,477	1,292,123
人件費	1,287,548	1,421,371
不動産関係費	1,815,629	1,648,660
事務費	1,782,845	1,714,422
減価償却費	480,048	631,570
のれん償却額	—	11,880
租税公課	94,307	92,119
貸倒引当金繰入れ	323,042	—
その他	640,520	684,285
販売費及び一般管理費合計	7,735,420	7,496,435
<b>営業利益</b>	3,781,081	3,468,190
<b>営業外収益</b>		
受取利息	36	354
受取配当金	87,259	101,646
投資事業組合運用益	—	5,784
未払配当金除斥益	—	60,029
その他	34,937	12,160
営業外収益合計	122,232	179,975
<b>営業外費用</b>		
投資事業組合運用損	33,642	34,064
その他	7,134	6,887
営業外費用合計	40,777	40,952
<b>経常利益</b>	3,862,536	3,607,213



(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	157,586
金融商品取引責任準備金戻入	—	2,022,179
特別利益合計	—	2,179,766
特別損失		
減損損失	—	350,895
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	258,763
特別損失合計	—	609,659
税金等調整前四半期純利益	3,862,536	5,177,321
法人税、住民税及び事業税	1,490,237	536,413
法人税等調整額	70,985	740,360
法人税等合計	1,561,223	1,276,774
少数株主損益調整前四半期純利益	—	3,900,546
少数株主利益	1,124	353
四半期純利益	2,300,188	3,900,193

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,862,536	5,177,321
減価償却費	487,551	637,734
減損損失	—	350,895
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	258,763
のれん償却額	—	11,880
貸倒引当金の増減額(△は減少)	323,042	△157,586
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	—	△2,022,179
受取利息及び受取配当金	△3,248,014	△3,513,298
未払配当金除斥益	—	△60,029
支払利息	913,512	969,532
為替差損益(△は益)	122,784	812,432
顧客分別金信託の増減額(△は増加)	△47,000,000	14,000,000
その他の預託金の増減額(△は増加)	—	△1,399,986
短期差入保証金の増減額(△は増加)	19,885,716	2,588,335
営業貸付金の増減額(△は増加)	3,358	8,522
トレーディング商品の増減額	△137,004	312,093
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	△58,227,526	△74,534,749
受入保証金の増減額(△は減少)	22,558,150	734,170
預り金の増減額(△は減少)	6,310,248	504,105
有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金 の増減額	23,686,924	46,892,083
その他	△1,095,882	3,005,447
小計	△31,554,602	△5,424,512
利息及び配当金の受取額	4,594,366	3,750,586
利息の支払額	△950,187	△867,588
法人税等の支払額	△874,855	△1,914,657
営業活動によるキャッシュ・フロー	△28,785,278	△4,456,171
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,422	△5,975
無形固定資産の取得による支出	△683,610	△247,767
投資有価証券の取得による支出	△342,350	△220,000
投資有価証券の売却等による収入	248,853	312,272
貸付けによる支出	△10,000,000	△10,095,224
貸付金の回収による収入	15,001,721	10,007,552
その他	8,892	34,043
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,229,084	△215,098
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	15,000,000	8,000,000
配当金の支払額	△3,938	△1,296
リース債務の返済による支出	△3,436	△172,916
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,992,625	7,825,787
現金及び現金同等物に係る換算差額	△122,784	△812,432
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,686,353	2,342,085
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	1,150,961
現金及び現金同等物の期首残高	79,853,020	62,306,099
現金及び現金同等物の四半期末残高	70,166,666	65,799,147

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

当社及び連結子会社は、①有価証券の売買等、②有価証券の売買等の委託の媒介、③有価証券の引受け及び売出し、④有価証券の募集及び売出しの取扱い、⑤有価証券の私募の取扱いなどの証券業を中心とする事業活動を行っております。これらの事業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった事業活動を基に収益を得ております。従って、当社及び連結子会社の事業区分は、「投資・金融サービス業」という単一の事業セグメントに属しております。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

海外売上高は、連結営業収益の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

[セグメント情報]

当社グループは、「投資・金融サービス業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。